



『もっと！！本野通信』 No.44

諫早市立本野小学校長 永井 洋

子育ての悩みは…

1 月も間もなく終わります。今年度、今の学年も登校する日は、残り 30 日余りとなりました。保護者の皆様、お子さんのご家庭での様子はいかがでしょう？先日、放課後に全職員参加の「生徒指導連絡会」がありました。毎月 1 度全校児童について、職員全員で気付きを交換し合います。「〇〇さん最近ちょっと浮かぬ表情が続いてるね」とか、「〇〇君言葉遣いが少し乱暴になっているよ」など、担任が気付いていない情報も多くあるようです。それをもとに、面談や観察、指導・支援に繋げていきます。一人ではなかなか気付きにくいことも、複数の目を見た意見を聞くことで、新たな発見もありますので、職員の間では重要な時間の一つになっています。(チーム本野小です)

子どもたちの事を一番に理解しているのは、保護者の皆さんだと思います。見逃すことは少ないかと思いますが、「あれっ？」と思ったことはありませんか？わたしも 3 人の子育てを経験しましたが、子どもの成長は、瞬きをしている間にも…と言われるほど、凄い速さで進んでいきます。全てを見取ることは至難の業ですね。学校もそうです。本野小のように小規模校でも、担任 1 人では把握できないこともあります。そこで大切なのが、前述した「生徒指導連絡会」です。もちろん担任ではない職員も、日常から学校を歩き回り、情報を集め連絡会で発言をするようにしています。少しでも、多くの目で子どもたちを見ていこうという取組です。

ここからが本題です。「どうしてもうまくいかないー」「学校ではどうなんだろう？」「少し心配だなー」など、どのようなことでも構いません。「人に相談するまでは…」「自分が責められるのでは…」「まだ小学生だから…」などとは考えず、「世間話でもしに行こうかな」ぐらいの気持ちで、ぜひ学校にご連絡ください。(25-9855 校長室直通：校長室は地域の教育相談窓口でもあります)ズバリ！これです！などというお答えはできませんが、いろいろな話しをしたり、聞いたりすることはできると思います。また、2 月 19 日には、今年度最後の授業参観・学級分会がありますので担任に相談したいことがある場合は、事前にお電話いただけると幸いです。

最後に、「子育ての悩みは学校にしか相談できないの？」「ちょっとしにくいなー」という方もおられるかと思いますが、学校以外でも、相談できるところは「市子育て支援課」「市教育センター」「スクールカウンセラー」「スクールソーシャルワーカー」などいくつもありますので、相談内容に応じてご紹介することもできます。これからは、教育も子育ても「チーム」の時代です！！一人で抱え込まずに、まず話をしてみませんか？



地元の祭り！！

本野地区には、「本野夏まつり」「収穫祭」があります。諫早市全体では、「のんご祭り」や「つつじ祭り」、「川まつり（慰霊祭）」でしょうか。県全体で見ると、長崎市で間もなく始まる「ランタンフェスティバル」があります。他にも、「おくんち」や「精霊流し」など地域ごとに特色のある祭りが開かれます。地域ごとの祭りの意義や歴史を調べてみるのも楽しそうですね。



長崎空港到着ロビーです